

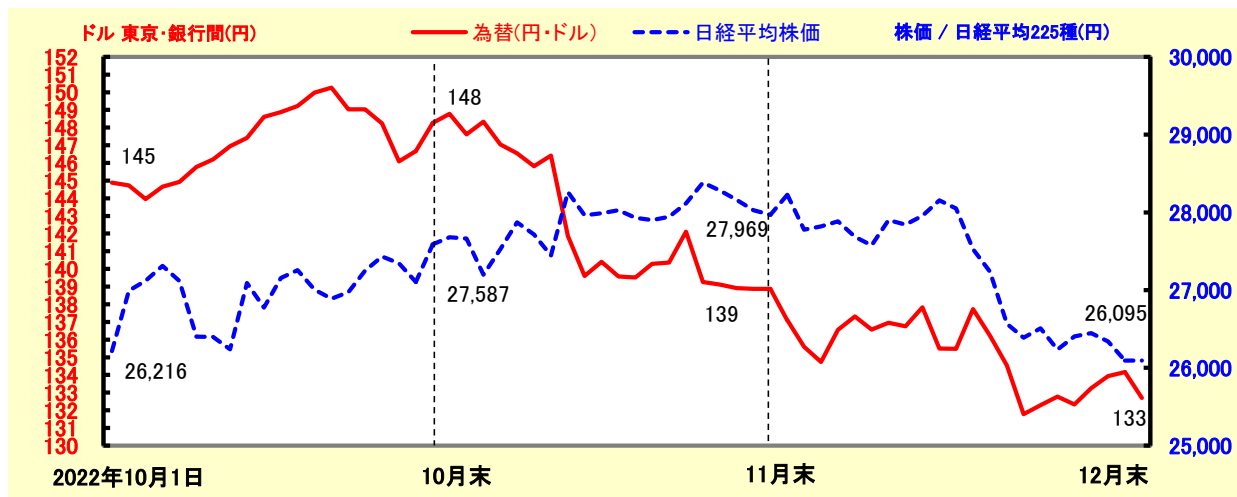
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 2022年10月～12月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

2022年10～12月期の業況/2023年1～3月期の業況予想

今回の調査実施時期

2022年12月上旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所215先)

調査先業種内訳

製造業	31先	小売業	60先
卸売業	25先	サービス業	60先
建設業	22先	不動産業	17先

調査方法

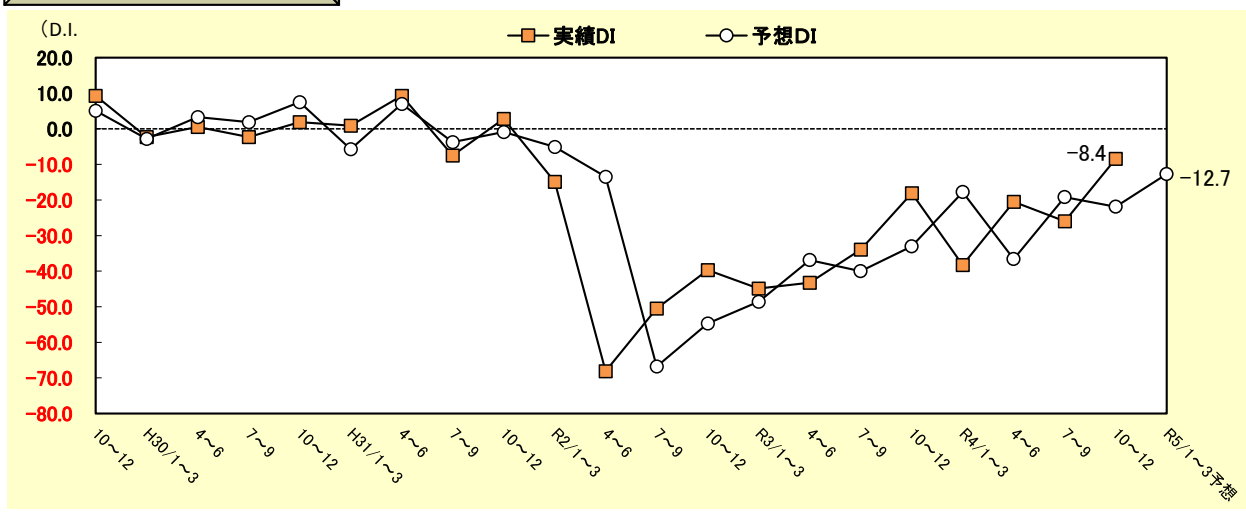
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



	10~12月期実績				1~3月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	▲8.4	▲3.3	▲13.1	▲10.0	▲12.7	▲9.0	▲16.7	▲12.5
製造業	▲16.1	▲18.7	▲20.0	▲10.0	▲6.4	12.5	▲40.0	▲20.0
小売業	▲35.0	▲38.4	▲26.9	▲50.0	▲33.3	▲46.1	▲23.0	▲25.0
卸売業	0.0	11.1	0.0	▲16.6	▲8.3	0.0	0.0	▲33.3
サービス業	13.3	32.1	▲7.1	25.0	▲6.6	3.5	▲17.8	0.0
建設業	▲4.5	▲40.0	0.0	12.5	▲4.5	▲20.0	▲11.1	12.5
不動産業	6.2	33.3	▲16.6	0.0	12.5	33.3	0.0	0.0

10月~12月の県内経済概況

2022年10月~12月の調査地域全域における企業の景況感を示す総合業況DIは▲8.4となり、前期比17.6ポイント上昇となっています。

業種別の状況を見ると、製造業は▲16.1となり、前期比6.4ポイント上昇、小売業は▲35.0となり、前期比5.0ポイント上昇、卸売業は0.0となり、前期比28.0ポイント上昇、サービス業は13.3となり、前期比38.3ポイント上昇、建設業は▲4.5となり、前期と同水準、不動産業は6.2となり、前期比17.9ポイント上昇となっています。

地域別では、別府市が▲3.3となり、前期比26.3ポイント上昇、大分地区が▲13.1となり、前期比4.8ポイント上昇、県北地区が▲10.0となり、前期比25.0ポイント上昇となっています。

業種別景況

製造業

● 当期(10月～12月)の景況

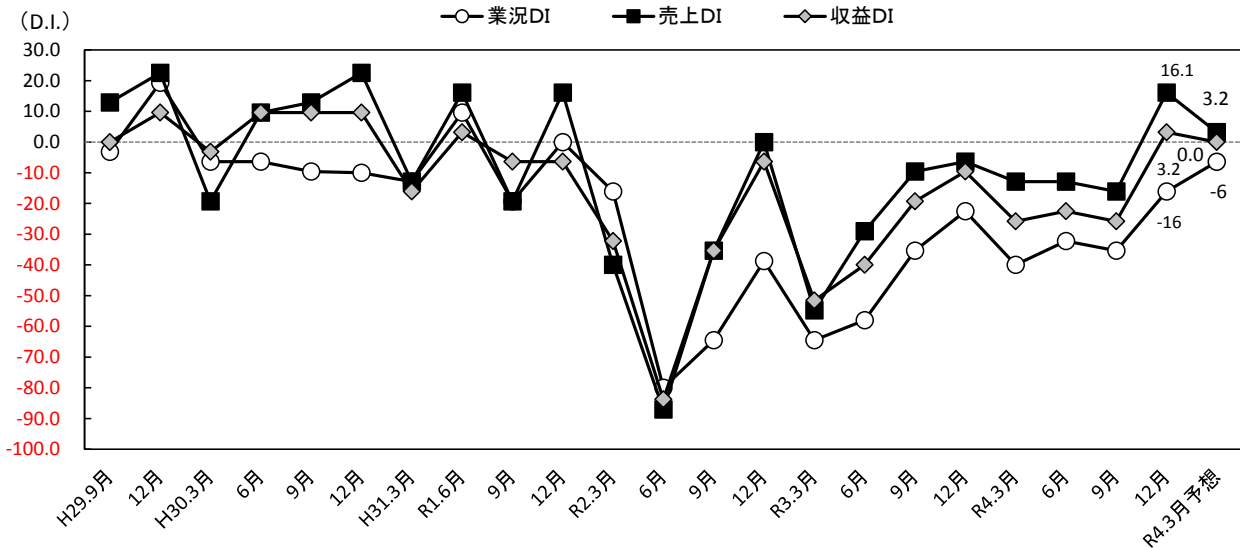
全域における業況DIは▲16.1となり、前期比6.4ポイント上昇、前年同期比6.4ポイント上昇となっています。売上DIは16.1となり、前期比16.1ポイント上昇、前年同期比22.5ポイント上昇となっています。収益DIは3.2となり、前期比29.0ポイント上昇、前年同期比12.8ポイント上昇となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が▲18.7となり、前期比6.3ポイント上昇、前年同期比12.5ポイント上昇、大分地区が▲20.0となり、前期と同水準、前年同期比20.0ポイント上昇、県北地区が▲10.0となり、前期比10.0ポイント上昇、前年同期比10.0ポイント下降となっています。

● 来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは▲6.4となり、今期比9.7ポイント上昇となっています。売上予想DIは3.2となり、今期比12.9ポイント下降となっています。収益予想DIは0.0となり、今期比3.2ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が12.5、大分地区が▲40.0、県北地区が▲20.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

原材料高	30.8%
売上停滞・減少	13.2%
仕入先からの値上要請	8.8%
工場・機械の狭小・老朽化	5.8%
人手不足	5.8%

最重要経営施策

販路拡大	21.0%
経費節減	21.0%
新製品・技術開発	10.5%
機械化推進	10.5%
人材確保	8.7%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・エネルギー価格高騰のダメージが大きい。
- ・空港やJRからの受注が増加し、コロナ禍前の80%程まで回復した。商品を包む包装紙や箱等の仕入原価が1.2倍程上がっているが、商品の値段は据え置きしている。
- ・人手不足、原材料高は大きな問題となっている。

小 売 業

● 当期(10月～12月)の景況

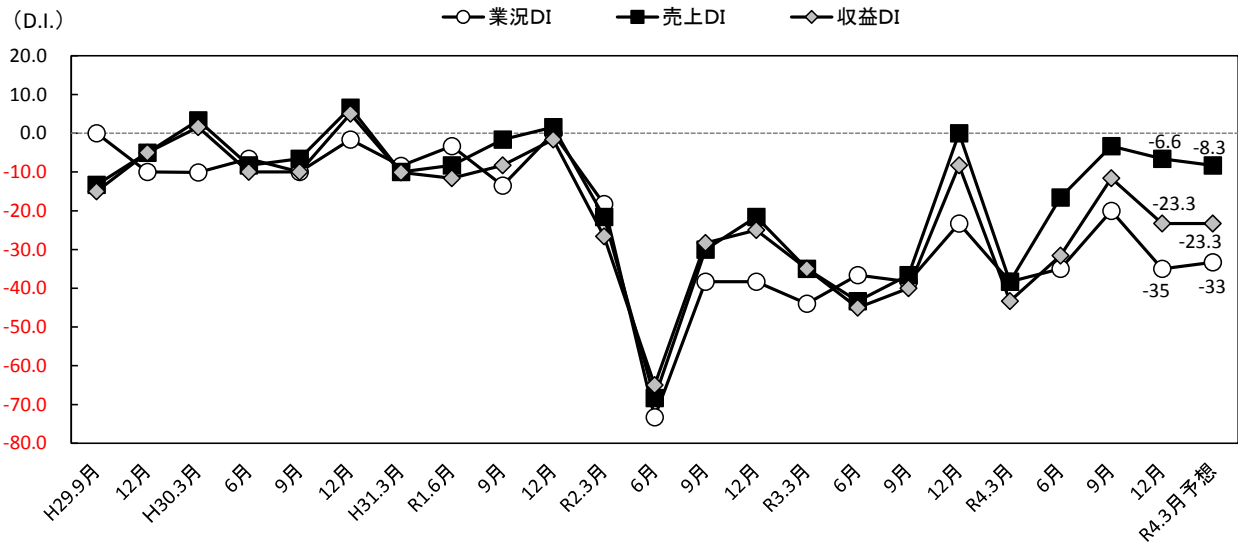
全域における業況DIは▲35.0となり、前期比5.0ポイント上昇、前年同期比11.7ポイント下降となっています。売上DIは▲6.6となり、前期比10.0ポイント上昇、前年同期比6.6ポイント下降となっています。収益DIは▲23.3となり、前期比16.7ポイント上昇、前年同期比15.0ポイント下降となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が▲38.4となり、前期比19.2ポイント上昇、前年同期と同水準、大分地区が▲26.9となり、前期比11.6ポイント下降、前年同期比23.1ポイント下降、県北地区が▲50.0となり、前期比12.5ポイント上昇、前年同期比12.5ポイント下降となっています。

● 来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは▲33.3となり、今期比1.7ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲8.3となり、今期比1.7ポイント下降となっています。収益予想DIは▲23.3となり、今期と同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲46.1、大分地区が▲23.0、県北地区が▲25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	16.6%
売上停滞・減少	14.4%
仕入先からの値上要請	14.4%
利幅縮小	13.7%
大型店競争激化	9.4%

最重要経営施策

経費節減	82.5%
売筋商品取扱	55.0%
品揃え改善	47.5%
店舗・設備改装	22.5%
宣伝・広告強化	17.5%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・新型コロナウイルスにより、中国との貿易が滞り生花が入って来ない。
- ・エネルギーの高騰により、生花の価格が上がっている。
- ・仕入価格の高騰が続くものの、価格転嫁は厳しい状況である。
- ・今後の新型コロナウイルスの状況も不透明であり、今後の好転もまだ見通しにくい。
- ・新型コロナウイルスの影響により、客足が減少している。
- ・温泉地区であるため、エアコン等の機械の故障による出費も将来の懸念材料である。
- ・顧客の大半が高齢者であり売上が伸び悩んでいる。
- ・原材料費が高騰している。
- ・観光客増加に伴いお客様が徐々ではあるが増えてきた。SNS等でお店をアピールしている。
- ・家電の仕入が遅れている。

卸 売 業

● 当期(10月～12月)の景況

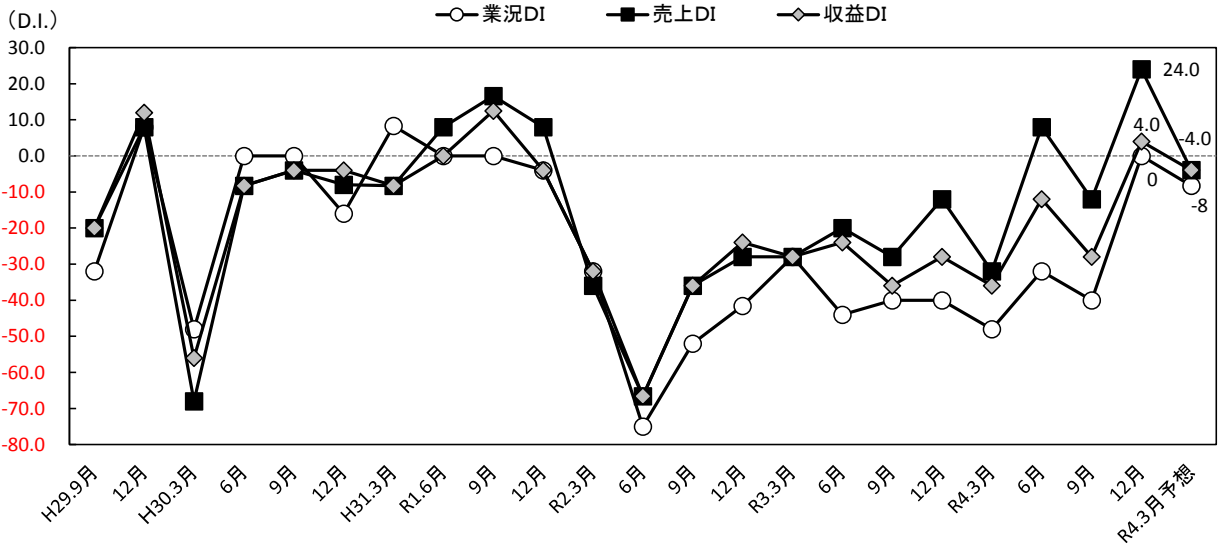
全域における業況DIは0.0となり、前期比28.0ポイント上昇、前年同期比40.0ポイント上昇となっています。売上DIは24.0となり、前期比32.0ポイント上昇、前年同期比36.0ポイント上昇となっています。収益DIは4.0となり、前期比28.0ポイント上昇、前年同期比32.0ポイント上昇となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が11.1となり、前期比44.4ポイント上昇、前年同期比55.5ポイント上昇、大分地区が0.0となり、前期比20.0ポイント上昇、前年同期比50.0ポイント上昇、県北地区が▲16.6となり、前期比16.7ポイント上昇、前年同期と同水準となっています。

● 来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは▲8.3となり、今期比8.3ポイント下降となっています。売上予想DIは▲4.0となり、今期比28.0ポイント下降となっています。収益予想DIは▲4.0となり、今期比8.0ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が0.0、大分地区が0.0、県北地区が▲33.3となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

仕入先からの値上要請	28.8%
利幅縮小	23.0%
売上停滞・減少	15.3%
同業者間の競争激化	9.6%
販売商品不足	3.8%

最重要経営施策

経費節減	30.0%
販路拡大	27.5%
提携先探す	12.5%
情報力強化	10.0%
輸入品取扱増	5.0%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・原材料(魚)の高騰により支出が増加し、支払いサイトも短くなり大変。
- ・全国旅行支援の開始以降、注文は回復傾向であるが、物価高騰により収益環境は厳しくなっている。
- ・仕入価格の上昇により、価格転嫁などの対策が必要となる。

サービス業

● 当期(10月～12月)の景況

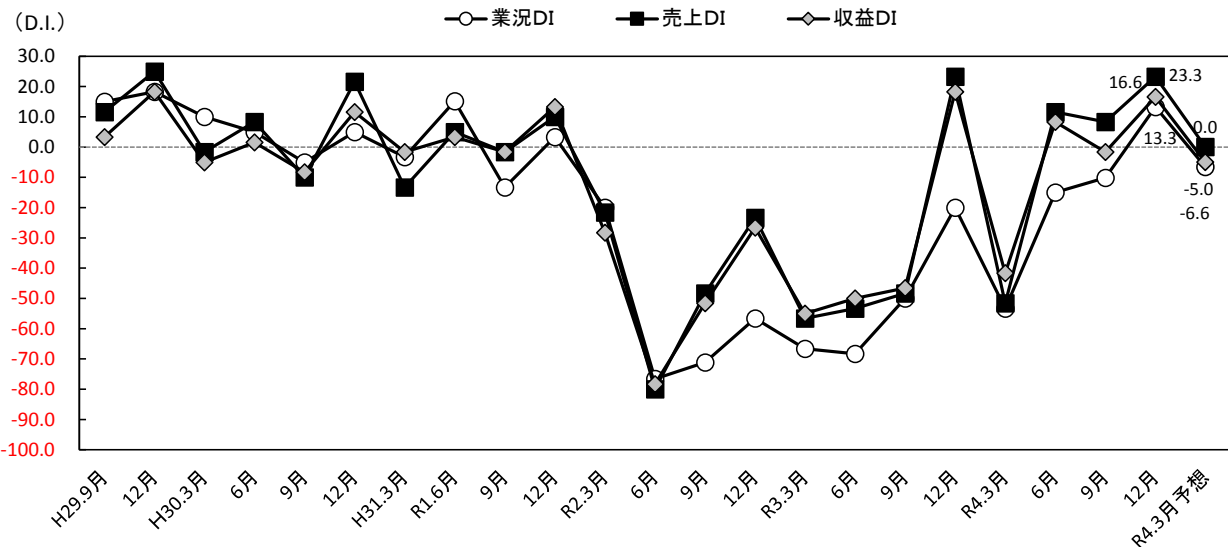
全域における業況DIは13.3となり、前期比38.3ポイント上昇、前年同期比33.3ポイント上昇となっています。売上DIは23.3となり、前期比28.3ポイント上昇、前年同期と同水準となっています。収益DIは16.6となり、前期比24.9ポイント上昇、前年同期比1.7ポイント下降となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が32.1となり、前期比46.3ポイント上昇、前年同期比57.1ポイント上昇、大分地区が▲7.1となり、前期比25.0ポイント上昇、前年同期と同水準、県北地区が25.0となり、前期比75.0ポイント上昇、前年同期比100.0ポイント上昇となっています。

● 来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは▲6.6となり、今期比19.9ポイント下降となっています。売上予想DIは0.0となり、今期比23.3ポイント下降となっています。収益予想DIは▲5.0となり、今期比21.6ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が3.5、大分地区が▲17.8、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点

材料価格の上昇	18.2%
同業者間の競争激化	12.4%
売上停滞・減少	10.2%
人手不足	10.2%
利幅縮小	10.2%

最重要経営施策

経費節減	19.3%
販路拡大	16.8%
宣伝・広告強化	10.9%
人材確保	10.0%
店舗・設備改装	9.2%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・全国旅行支援割等の影響もあり10～11月は受注が増えた。
- ・新型コロナウイルス第8波による受注減少が心配である。
- ・ホテルからの受注は回復傾向であるが、慢性的な人手不足に悩まされている。
- ・クリスマスシーズンであり、昨年と比べて忙しくなると予想している。
- ・人手不足を解消するため、機械化を促進している。
- ・脱コロナに向けて、早々にインバウンド需要を取り込めるように体制整備を行っている。
- ・1人で営業しているため1日に対応できる数は限られるが、今後人を雇うつもりはない。
- ・外国人の入国規制緩和もあり、インバウンドの予約が増加傾向である。
- ・新型コロナウイルスの感染者の増減がイベント等実施に影響を与えており、売上が左右されている。

建設業

● 当期(10月～12月)の景況

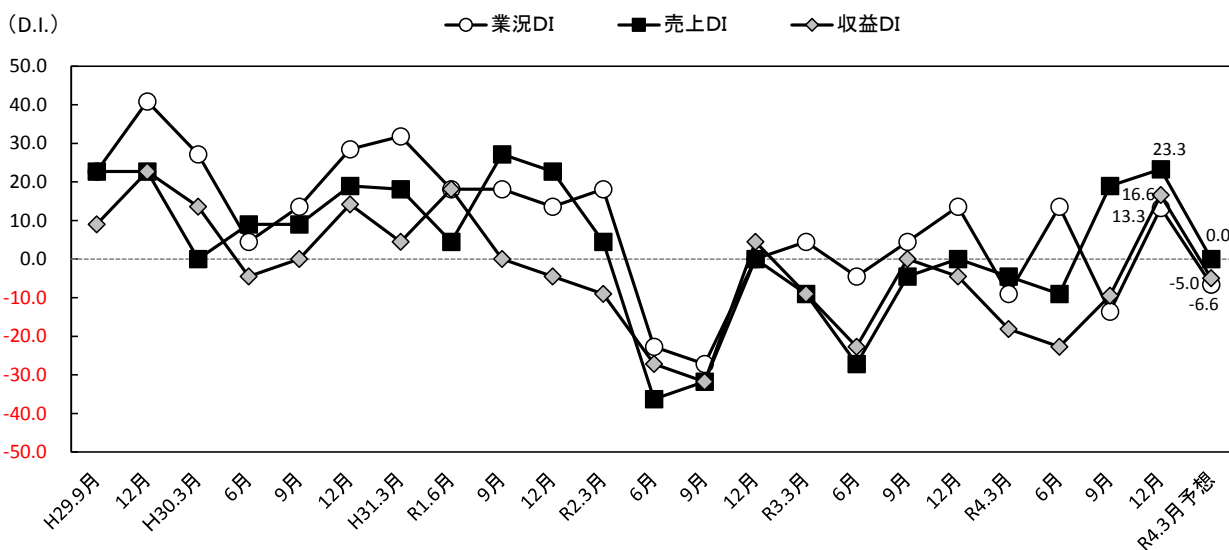
全域における業況DIは▲4.5となり、前期と同水準、前年同期比18.1ポイント下降となっています。売上DIは9.0となり、前期比4.5ポイント上昇、前年同期比9.0ポイント上昇となっています。収益DIは▲22.7となり、前期と同水準、前年同期比18.2ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲40.0となり、前期比40.0ポイント下降、前年同期比60.0ポイント下降、大分地区が0.0となり、前期比11.1ポイント下降、前年同期と同水準、県北地区が12.5となり、前期比37.5ポイント上昇、前年同期比12.5ポイント下降となっています。

● 来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは▲4.5となり、今期と同水準となっています。売上予想DIは18.1となり、今期比9.1ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲9.0となり、今期比13.7ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲20.0、大分地区が▲11.1、県北地区が12.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

材料価格の上昇	35.8%
利幅縮小	13.2%
同業者間の競争激化	11.3%
人手不足	7.5%
下請の確保難	7.5%

最重要経営施策

経費節減	28.5%
技術力向上	20.4%
人材確保	20.4%
情報力強化	12.2%
販路拡大	12.2%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・災害復旧工事を中心とした受注は活発である。当面は受注工事の安定が見込まれる。
- ・材料価格の上昇が問題である。

不動産業

● 当期(10月～12月)の景況

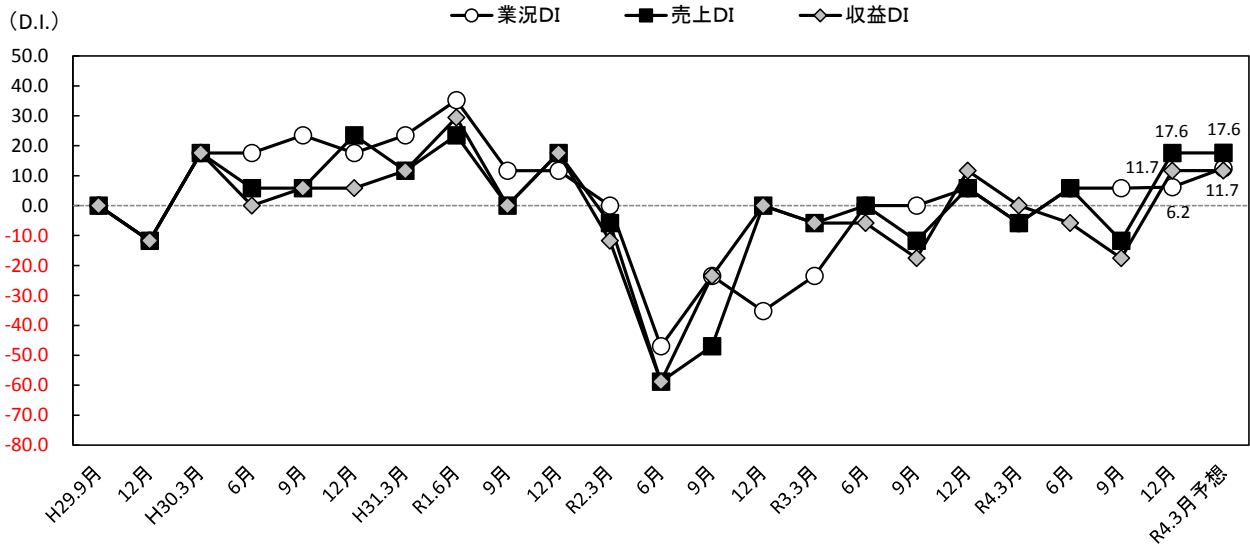
全域における業況DIは6.2となり、前期比17.9ポイント上昇、前年同期比0.4ポイント上昇となっています。売上DIは17.6となり、前期比41.1ポイント上昇、前年同期比11.8ポイント上昇となっています。収益DIは11.7となり、前期比35.2ポイント上昇、前年同期と同水準となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が33.3となり、前期比47.5ポイント上昇、前年同期比19.1ポイント上昇、大分地区が▲16.6となり、前期比16.6ポイント下降、前年同期比33.2ポイント下降、県北地区が0.0となり、前期比25.0ポイント上昇、前年同期比25.0ポイント上昇となっています。

● 来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは12.5となり、今期比6.3ポイント上昇となっています。売上予想DIは17.6となり、今期と同水準となっています。収益予想DIは11.7となり、今期と同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が33.3、大分地区が0.0、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

商品物件高騰	20.0%
同業者間の競争激化	16.6%
商品物件不足	13.3%
大手企業との競争激化	13.3%
人手不足	10.0%

最重要経営施策

情報力強化	27.2%
宣伝・広告強化	24.2%
経費節減	15.1%
販路拡大	9.0%
提携先探す	9.0%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・不動産情報が少なく、また、価格高騰による利回り低下が懸念される。
- ・材木をはじめとする原材料費が高騰し、経営を圧迫している。価格転嫁はできているが、今後さらなる値上げも検討している。
- ・コロナ禍の営業が続いているが、業況は比較的安定している。

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	10月～12月実績	△ 8.4	△ 16.1	△ 35.0	0.0	13.3	△ 4.5	6.2
	1月～3月予想	△ 12.7	△ 6.4	△ 33.3	△ 8.3	△ 6.6	△ 4.5	12.5
売上	10月～12月実績	12.1	16.1	△ 6.6	24.0	23.3	9.0	17.6
	1月～3月予想	0.9	3.2	△ 8.3	△ 4.0	0.0	18.1	17.6
受注残	10月～12月実績	0.0	3.3	***	***	***	△ 4.5	***
	1月～3月予想	3.8	3.3	***	***	***	4.5	***
施工高	10月～12月実績	13.6	***	***	***	***	13.6	***
	1月～3月予想	13.6	***	***	***	***	13.6	***
収益	10月～12月実績	△ 2.3	3.2	△ 23.3	4.0	16.6	△ 22.7	11.7
	1月～3月予想	△ 8.4	0.0	△ 23.3	△ 4.0	△ 5.0	△ 9.0	11.7
販売価格	10月～12月実績	27.9	29.0	35.0	52.0	18.3	13.6	17.6
	1月～3月予想	17.0	19.3	15.0	28.0	13.3	13.6	17.6
仕入価格	10月～12月実績	62.3	70.9	66.6	60.0	55.0	81.8	35.2
	1月～3月予想	43.0	51.6	45.0	32.0	35.5	68.1	29.4
在庫	10月～12月実績	△ 1.9	△ 3.2	0.0	△ 12.0	***	4.5	0.0
	1月～3月予想	△ 2.6	0.0	△ 5.0	△ 8.0	***	4.5	0.0
資金繰り	10月～12月実績	△ 10.7	△ 12.9	△ 26.6	0.0	△ 3.3	△ 9.0	5.8
	1月～3月予想	△ 10.7	0.0	△ 25.0	△ 4.0	△ 10.1	△ 9.0	5.8
残業時間	10月～12月実績	△ 1.4	△ 3.2	△ 3.3	0.0	△ 1.6	4.5	0.0
	1月～3月予想	△ 0.9	△ 3.2	0.0	0.0	△ 1.6	0.0	0.0
人手状況	10月～12月実績	△ 14.4	△ 12.9	△ 11.6	△ 8.0	△ 20.0	△ 18.1	△ 11.7
	1月～3月予想	△ 14.0	△ 12.9	△ 15.0	△ 8.0	△ 15.0	△ 18.1	△ 11.7

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	10月～12月実績	△ 3.3	△ 18.7	△ 38.4	11.1	32.1	△ 40.0	33.3
	1月～3月予想	△ 9.0	12.5	△ 46.1	0.0	3.5	△ 20.0	33.3
売上	10月～12月実績	29.7	31.2	△ 3.8	55.5	50.0	40.0	28.5
	1月～3月予想	4.4	18.7	3.8	0.0	△ 7.1	20.0	14.2
受注残	10月～12月実績	0.0	0.0	***	***	***	0.0	***
	1月～3月予想	19.0	18.7	***	***	***	20.0	***
施工高	10月～12月実績	40.0	***	***	***	***	40.0	***
	1月～3月予想	40.0	***	***	***	***	40.0	***
収益	10月～12月実績	4.4	18.7	△ 34.6	11.1	35.7	△ 40.0	14.2
	1月～3月予想	△ 5.5	18.7	△ 15.3	△ 11.1	△ 7.1	△ 20.0	0.0
販売価格	10月～12月実績	40.7	43.7	30.7	66.6	35.7	60.0	42.8
	1月～3月予想	19.8	18.7	11.5	33.3	17.8	40.0	28.5
仕入価格	10月～12月実績	72.5	68.7	73.0	77.7	71.4	100.0	57.1
	1月～3月予想	41.8	43.7	46.1	33.3	35.7	60.0	42.8
在庫	10月～12月実績	△ 4.8	0.0	△ 7.6	△ 11.1	***	20.0	△ 14.2
	1月～3月予想	△ 3.2	0.0	△ 7.6	0.0	***	20.0	△ 14.2
資金繰り	10月～12月実績	△ 14.3	△ 18.7	△ 42.3	0.0	3.5	△ 20.0	14.2
	1月～3月予想	△ 12.1	0.0	△ 34.6	0.0	△ 7.1	△ 20.0	14.2
残業時間	10月～12月実績	△ 1.1	0.0	△ 3.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	1月～3月予想	△ 1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 20.0	0.0
人手状況	10月～12月実績	△ 17.6	△ 6.2	△ 15.3	△ 11.1	△ 28.5	△ 20.0	△ 14.2
	1月～3月予想	△ 17.6	△ 6.2	△ 19.2	△ 11.1	△ 25.0	△ 20.0	△ 14.2

大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	10月～12月実績	△ 13.1	△ 20.0	△ 26.9	0.0	△ 7.1	0.0	△ 16.6
	1月～3月予想	△ 16.7	△ 40.0	△ 23.0	0.0	△ 17.8	△ 11.1	0.0
売上	10月～12月実績	2.4	20.0	△ 3.8	10.0	0.0	0.0	16.6
	1月～3月予想	2.4	20.0	△ 11.5	△ 10.0	11.1	0.0	33.3
受注残	10月～12月実績	7.7	25.0	***	***	***	0.0	***
	1月～3月予想	0.0	0.0	***	***	***	0.0	***
施工高	10月～12月実績	11.1	***	***	***	***	11.1	***
	1月～3月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収益	10月～12月実績	△ 4.8	△ 20.0	△ 11.5	10.0	△ 3.5	△ 11.1	16.6
	1月～3月予想	△ 10.8	△ 40.0	△ 26.9	△ 10.0	0.0	△ 11.1	33.3
販売価格	10月～12月実績	15.5	40.0	30.7	30.0	0.0	0.0	0.0
	1月～3月予想	15.6	40.0	23.0	20.0	7.4	11.1	0.0
仕入価格	10月～12月実績	51.2	80.0	61.5	40.0	39.2	77.7	16.6
	1月～3月予想	43.4	60.0	46.1	30.0	37.0	77.7	16.6
在庫	10月～12月実績	0.0	0.0	0.0	0.0	***	0.0	0.0
	1月～3月予想	0.0	0.0	0.0	0.0	***	0.0	0.0
資金繰り	10月～12月実績	△ 6.0	△ 20.0	△ 11.5	10.0	△ 7.1	0.0	0.0
	1月～3月予想	△ 7.2	0.0	△ 11.5	0.0	△ 11.1	0.0	0.0
残業時間	10月～12月実績	△ 2.4	0.0	△ 3.8	0.0	△ 7.1	11.1	0.0
	1月～3月予想	△ 1.3	0.0	△ 3.8	0.0	△ 3.5	11.1	0.0
人手状況	10月～12月実績	△ 9.5	△ 20.0	△ 7.6	0.0	△ 10.7	△ 11.1	△ 16.6
	1月～3月予想	△ 9.5	△ 20.0	△ 11.5	0.0	△ 7.1	△ 11.1	△ 16.6

県北地区

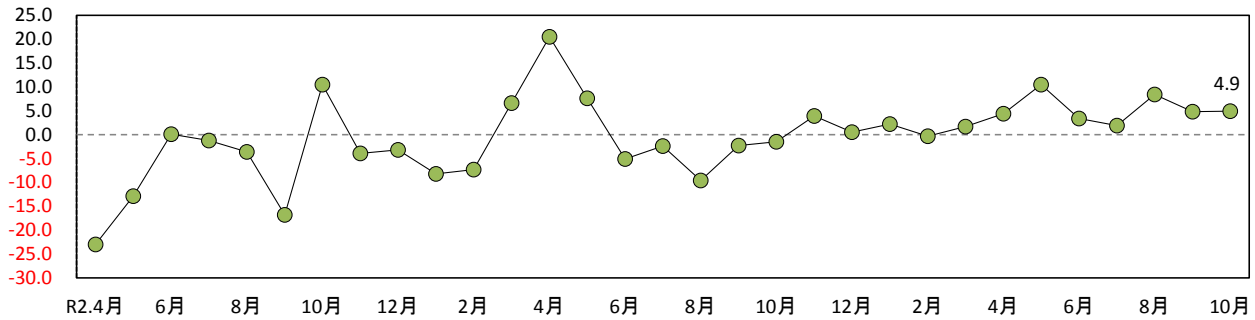
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	10月～12月実績	△ 10.0	△ 10.0	△ 50.0	△ 16.6	25.0	12.5	0.0
	1月～3月予想	△ 12.5	△ 20.0	△ 25.0	△ 33.3	0.0	12.5	0.0
売上	10月～12月実績	△ 7.5	△ 10.0	△ 25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1月～3月予想	△ 10.0	△ 30.0	△ 37.5	0.0	△ 25.0	37.5	0.0
受注残	10月～12月実績	△ 5.6	0.0	***	***	***	△ 12.5	***
	1月～3月予想	△ 11.1	△ 20.0	***	***	***	0.0	***
施工高	10月～12月実績	0.0	***	***	***	***	0.0	***
	1月～3月予想	12.5	***	***	***	***	12.5	***
収益	10月～12月実績	△ 12.5	△ 10.0	△ 25.0	△ 16.6	25.0	△ 25.0	0.0
	1月～3月予想	△ 10.0	△ 10.0	△ 37.5	16.6	△ 25.0	0.0	0.0
販売価格	10月～12月実績	25.0	0.0	62.5	66.6	25.0	0.0	0.0
	1月～3月予想	10.0	10.0	0.0	33.3	0.0	0.0	25.0
仕入価格	10月～12月実績	62.5	70.0	62.5	66.6	50.0	75.0	25.0
	1月～3月予想	45.0	60.0	37.5	33.3	25.0	62.5	25.0
在庫	10月～12月実績	0.0	△ 10.0	25.0	△ 33.3	***	0.0	25.0
	1月～3月予想	△ 5.6	0.0	△ 12.5	△ 33.3	***	0.0	25.0
資金繰り	10月～12月実績	△ 12.5	0.0	△ 25.0	△ 16.6	△ 25.0	△ 12.5	0.0
	1月～3月予想	△ 15.0	0.0	△ 37.5	△ 16.6	△ 25.0	△ 12.5	0.0
残業時間	10月～12月実績	0.0	△ 10.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	1月～3月予想	0.0	△ 10.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
人手状況	10月～12月実績	△ 17.5	△ 20.0	△ 12.5	△ 16.6	△ 25.0	△ 25.0	0.0
	1月～3月予想	△ 15.0	△ 20.0	△ 12.5	△ 16.6	0.0	△ 25.0	0.0

県内大型小売店販売額

令和4年10月の大型小売店販売額は前年同月比4.9%増加となっています。

(%) 大型小売店販売額(前年同月比)

(店舗調整前:経済産業省)

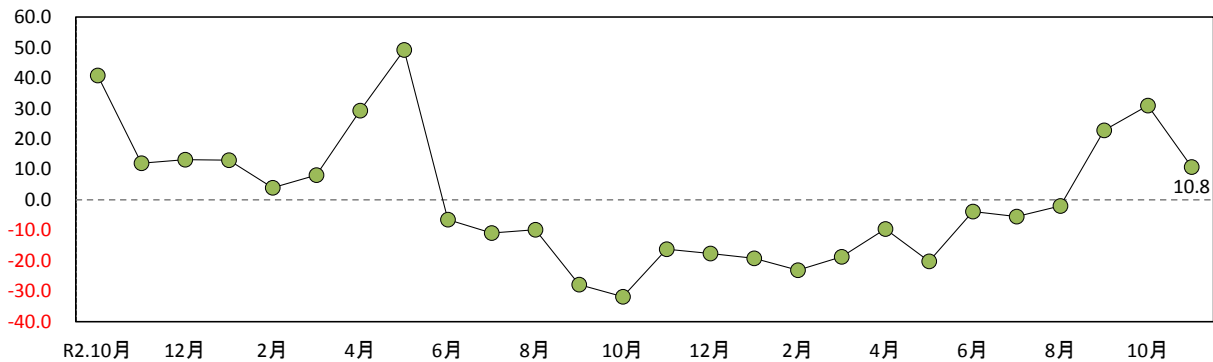


県内新車販売台数

令和4年11月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)4,019台で前年同月を10.8%上回りました。車種別では、普通乗用車が971台で前年同月比2.2%減少、小型乗用車が715台で前年同月比0.4%減少となりました。また、軽四輪車の合計は2,129台で前年同月比29.5%増加となりました。

(%) 新車販売台数(前年同月比)

(日本自動車販売協会連合会大分県支部調)

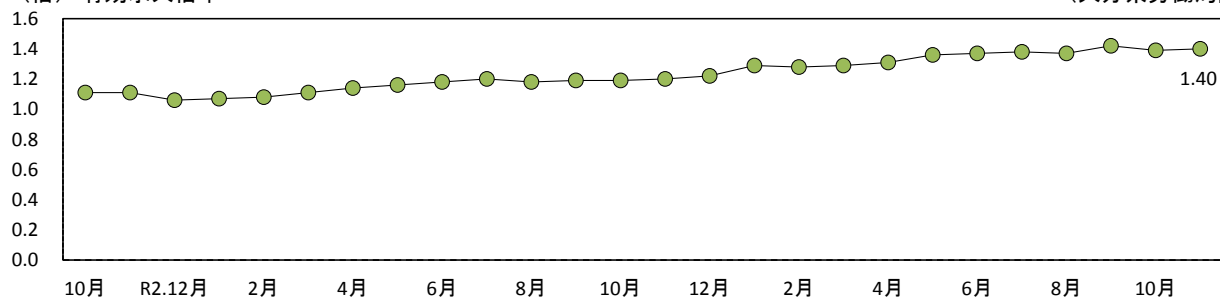


県内有効求人倍率

令和4年11月の有効求人倍率は、1.40倍(前月比+0.01ポイント)となりました。地域別で見ると、大分管内1.71倍(前月比+0.06ポイント)、別府管内1.11倍(前月比+0.08ポイント)、中津管内1.33倍(前月比+0.09ポイント)となっています。

(倍) 有効求人倍率

(大分県労働局調)

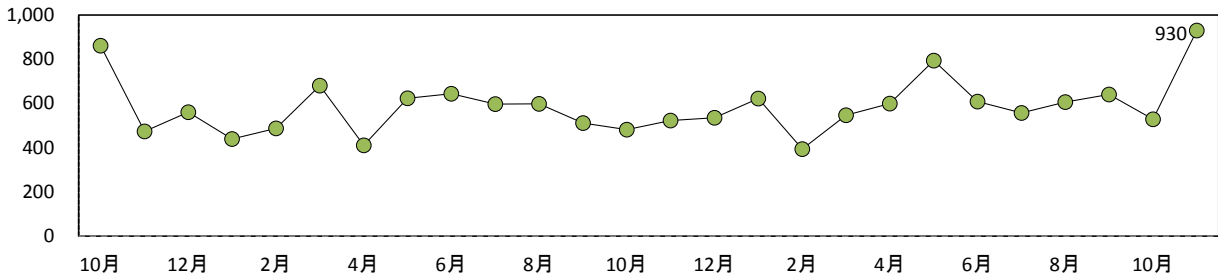


県内新設住宅着工戸数

令和4年11月の住宅着工戸数は930戸でした。そのうち、持家は210戸、貸家は412戸、分譲住宅は285戸となっています。

(戸) 大分県新設住宅着工戸数

(国土交通省調)



観光動向

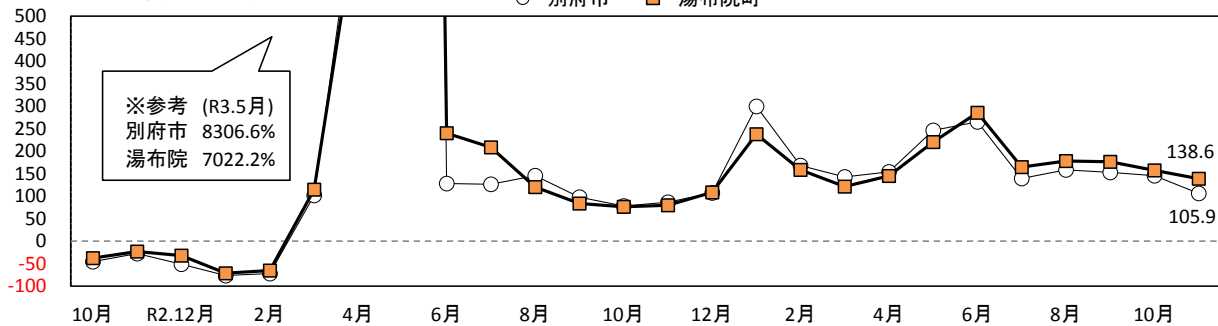
令和4年11月の宿泊人員は、前年同月比で、別府地区105.9%増加、湯布院地区138.6%増加となっています。

※令和3年4月以降の数値について、一部値が突出しており、これまでの推移が分かりにくいいため、グラフ外としています。

(%) 宿泊人員(前年同月比)

○ 別府市 □ 湯布院町

(当金庫調)



企業倒産状況

帝国データバンクの調査によると、令和4年11月の県内の企業倒産件数は2件で241百万円でした。令和4年の累計は40件7,621百万円となっています。

(百万円) 企業倒産

金額

件数

帝国データバンク調 (件数)

